Online

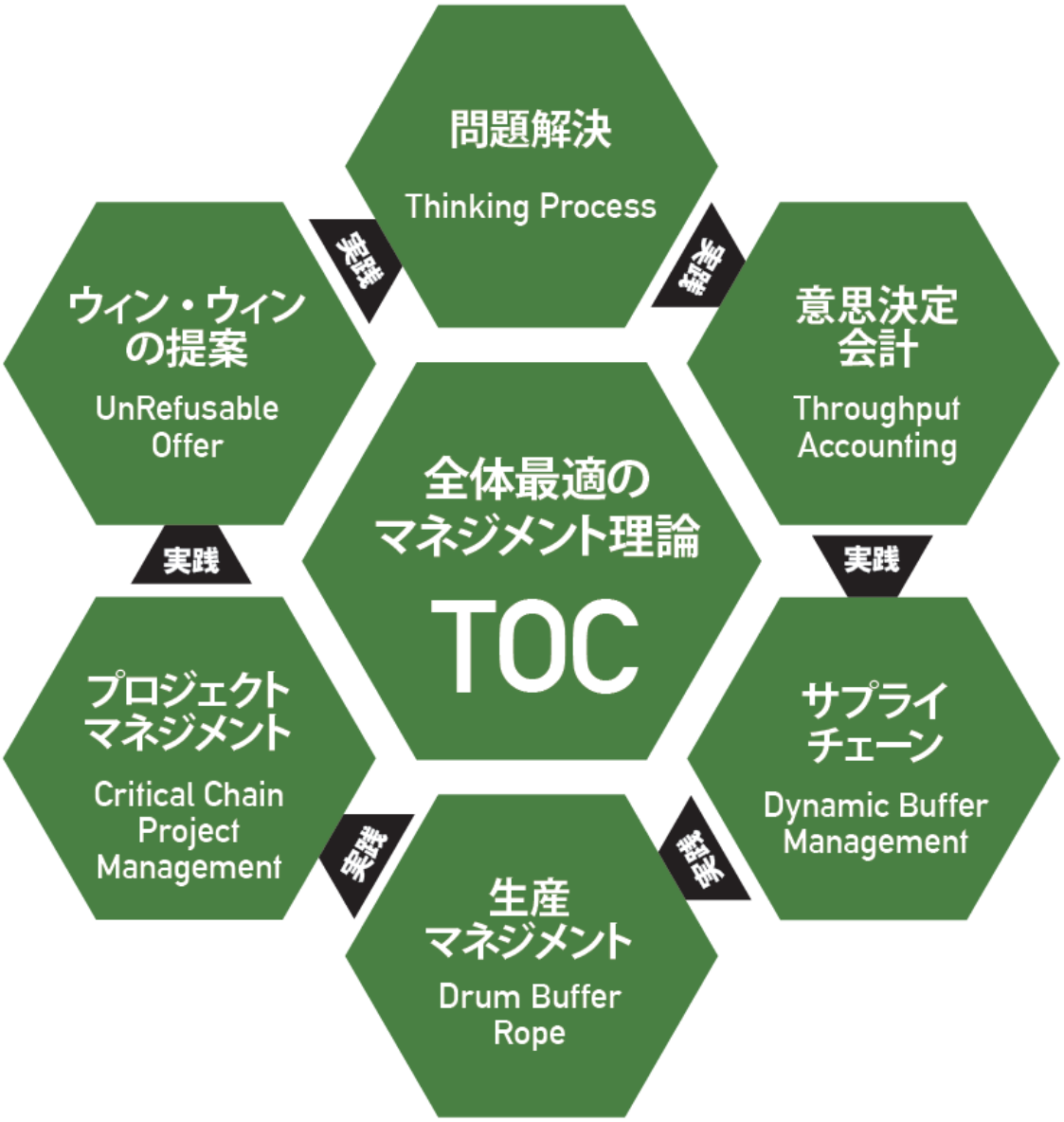
目覚ましい成果を出しながら
全体最適のマネジメント改革を
実践する人財を自社に育てる！

goldratt SCHOOL

ゴールドラットスクール国際資格認定プログラム

Goldratt Master Executive Certificate for Holistic Management

ゴールドラット全体最適のマネジメントコース



www.goldrattschool.jp

Breakthrough thinking in action

全体最適のマネジメントコースについて

全世界で1000万人が読み、各地で幅広い分野で目覚ましい成功事例が続出している『ザ・ゴール』。この本の著者エリヤフゴールドラット博士が、開発した全体最適のマネジメント理論がTOC (Theory Of Constraint)です。TOCは開発したゴールドラット博士の意向もあり、20年間近く、その最先端の手法が日本に紹介されることが封印されてきました。現在、日本に紹介されているTOCの多くの手法も実は10－20年前に開発されたものです。この期間も、そして現在もTOCは進化しつづけ、工場生産、ロジスティックス、サービス、プロジェクトマネジメント、行政、教育、組織問題、経営会計手法など、さまざまな分野に展開され目覚ましい成果を出し続けています。

リードタイム半減、在庫半減、利益の大幅アップ、人の成長、組織の壁の解消など、ご存じのようにゴールドラット博士の本にある様々な事例は、夢物語のフィクションではなく、現実の事例です。その現実の事例を創ってきたのは、世界中にいるゴールドラット博士が育成してきたTOCトップエキスパートたちです。実は、ゴールドラットグループがもっとも誇るのは、目覚ましい事例よりも、むしろ目覚ましい事例をつくる人財育成なのです。複雑に絡み合った現実、しがらみ、組織に長年染みついた既成概念、きわめて厳しい危機的財務状況の中で、迅速に成果を出すことが求められるのが、ゴールドラットグループの日常です（かんたんに解決できる問題はゴールドラット・グループには来ないのはご存じのとおりです）。こういった危機的な状況の中でも、ゆとりをもって、組織の不調和の源泉を取り除き、関係者すべてを巻き込み、複雑に絡み合った現実、しがらみをシンプルに解き明かし、既成概念を変えて、迅速に成果を出すことがゴールドラット・グループのTOCのトップエキスパートには求められます。

こういった目覚ましい成果を出すTOCトップエキスパート育成プログラムを公開し、社内で全体最適で成果をもたらす人財を創っていこうというのが今回のプログラムです。外部のコンサルタントを雇うよりも、自社の現場の事情を分かっている御社の人財に、ゴールドラットグループが持つノウハウのすべてを移管して、成果を出していただくことを目的としています。TOCはハードサイエンス（自然科学）をベースとしており、再現性のある成果を出せる実践知識体系を提供します。このプログラムは、座学だけではなく、学んだことを現場で実践し、成果を出すことを基本としています。この研修期間は「TOC道場」の生徒さんと考えて、個別の事情に合わせて一人ひとり丁寧にフォローするとともに、実践指導をさせていただきます。

- ６か月間、世界のトップエキスパートからTOCの実践知識体系を取得
- 毎回、自社の実際の課題をベースにワークショップ
- 学んだことを持ち帰り、現場で成果を出す
- 自社に適用する際の疑問点などを丁寧に指導
- 実践成果報告合格により、Goldratt Master of TOC Holistic Management 国際資格認定

月一回のワークショップで、自社の課題も活用しながら知識を学び、翌月のワークショップまでに学んだことを実践、成果を出しながら、より理解を深めていく実践プログラムとしてデザインされています。理論と実践。これがこのプログラムの特徴です。

検討をお勧めする企業

- 短期間に目覚ましい成果を出したい企業
- 組織全体に成果をもたらす人財を育成したい企業
- 全体最適のマネジメント変革を指導できるリーダーを育てたい企業
- 目覚ましい成果を出す次世代の経営幹部を育てたい企業
- コンサルティングに頼ることなく自ら成果を出したい企業
- TOCによって、すでに成果を出しているが、今後も成果を出し続けるための基盤を強化したい企業

参加対象 ● **経営幹部、幹部候補、組織改革のリーダー、リーダー候補**

ＴＯＣは全体最適のマネジメント理論です。職種は問いません。全体最適で会社を良くしようという志のある方に参加していただきたいと思っております。 会社の組織をまたがって複数名で参加するとより効果的です。

募集人数 ● **50名**

特別な準備は必要ありません。会社をそして、職場をよりよくしたいという志があれば十分です。『ザ・ゴール コミック版』『全体最適の問題解決入門』などを読んでおくと、より理解が深まります。

開催方式 ● **zoomを利用したオンライン形式**

費用 ● **一社で３名の場合、165万円（税込）、追加一名につき55万円（税込）**

（３名以上出された企業については、経営幹部1名の授業参観は無料となります）

● **3名未満のご参加はお問い合せください**

＊発想を広げ、実現性を高めるために、会社の組織をまたがって複数名で参加するとより効果的です。

TOCの特徴は、抜群の即効性。ごく短期間に目覚ましい成果を出すことが世界中の現場で実証されています。自己流で様々な試行錯誤を繰り返すよりも、世界のトップエキスパートからしっかりと学んで、自社で応用問題を解き、実践して短期間に成果を出す。リードタイム削減、在庫削減、キャパシティ向上、売上向上、利益向上など、様々な成果を生みだし、抜群の投資対効果を実現していきます。数字面での成果はもちろんですが、多くの方々が驚かれるのは「人の成長」。「目覚ましい成果は、もちろんだが、何よりもの成果は人が育ったこと。職場に広がる協力の和、従業員のやりがい・はりあい。こんな会社に私はしたかったんだ！」と多くの経営者が口を揃えて語られます。

全体最適のマネジメントを実践し、成果を出しながら、長期的な人財育成につなげたいと考える企業におすすめのプログラムです。3名参加いただいても、月換算25万円で、世界のトップエキスパートの直接指導を受けながら、現場で目覚ましい成果を毎月次々と出す、比類なき投資対効果が見込める画期的なプログラムとなりました。TOCの普及をミッションとするゴールドラットグループならではの取り組みです。この機会に是非ご検討ください。

なお、一企業につき３名以上出された企業については、経営トップの授業参観は無料となります。これは、経営トップがプログラムの内容を理解することで、現場での実践の支援がしやすくなり、成果がでるスピードが加速するというメリットがあります。

参加者の声

課題や解決策が想像していた以上に具体化された。本で得ていた知識に、学びが肉付けされた。
（製造業 生産技術部 部長）

変ですが、すごく楽しいスクールでした。これから実行していく時に悩み、苦しむこともあろうかと思いますが、仲間と授業と素晴らしい先生方を思い出してがんばります。（重工業 社員）

取り扱う商品は違っても、ブレイクスルーを起こしていくときに立ちはだかる障害に共通の悩みがあって、非常に勉強になった６ヶ月間でした。
（製造業 執行役員）

混乱した職場でWIP ボードを実践したところ、業務の整理、１人１人のつながりが明確になり、かつ上司が何をいつまでにすべきかが一目で見えるようになりました。（建設業 部長）

非常に有益なセミナーでした。社員が『TOC良いですね』と言ってくれたのがとてもうれしいです。
（製造業 社長）

プログラム概要

ー 計13日：毎月2～3日 x 6ヶ月 ー

開始時刻は9:00、**終了時刻**は17:00～18:00の間を予定しております

第１回　3日間

全体最適のマネジメント理論TOCの根幹を学ぶ：「あなたの組織の制約は何か？」

- 自社の組織の「制約」を考える
- 組織のスループットを最大化するためのシンプルなプロセスを学ぶ
- 仕事の流れを良くするための「流れの４つの概念」について学ぶ
- 実践への懸念事項を活用して、成功の確率を高める
- 対立を真のウィン・ウィンのブレークスルーの機会にする
- 変化に対する抵抗を考察し、抵抗を味方につける
- 充実した人生を過ごすことを妨げる障害を避ける「４つの信念」
- 学んだことを活かして、会社に成果をもたらすための実践課題
- 次回の予習と準備
- 交流会（ネットワーキングパーティを予定しています）

第２回　2日間

全体最適の意思決定：「何が人を部分最適の行動に駆り立てるのか？」

- 既存の評価指標に潜むジレンマを考える
- 上記のジレンマが引き起こす組織に対する深刻なダメージを考える
- 上記のジレンマを解消するシンプルな評価指標を学ぶ
- 値決め、予算、外注、人の採用などの様々な場面での意思決定について演習で学びを深める
- 自社の既存の指標に当てはめて具体例で考える
- 学んだことを活かして、会社に成果をもたらすための実践課題
- 次回の予習と準備

第３回　2日間

流れをマネジメントする【在庫】：「いかにして欠品せずに過剰在庫を削減するか？」

- 在庫管理の根本的なジレンマを考える
- 上記のジレンマが引き起こす組織に対する深刻なダメージを考える
- 上記のジレンマをシンプルに解消する
- ダイナミックバッファマネジメント（DBM)を学ぶ
- 補充リードタイム、注文リードタイム、在庫ターゲット、MOQ（最少発注単位）、ヘッド（売れ筋商品）、ロングテール（売れ筋でない商品）などの様々なケースについて演習で学びを深める
- 自社の具体例で在庫の状況と改善の可能性を考える
- 学んだことを活かして、会社に成果をもたらすための実践課題
- 次回の予習と準備

第４回　2日間

流れをマネジメントする【時間】：「いかにしてリードタイムを削減するか？」

- 生産の根本的なジレンマを考える
- 上記のジレンマが引き起こす組織に対する深刻なダメージを考える
- 上記のジレンマをシンプルに解消するドラム・バッファ・ロープ（DBR)を学ぶ
- 生産リードタイム、投入管理、優先順位、ボトルネックの負荷管理、段取り時間とバッチサイズなどの様々なケースについて演習で学びを深める
- 自社の具体例でリードタイムの状況と改善の可能性を考える
- 学んだことを活かして、会社に成果をもたらすための実践課題
- 次回の予習と準備

第５回　2日間

流れをマネジメントする【タスク】：「いかにしてプロジェクトをより早く仕上げるか？」

- プロジェクトの根本的なジレンマを考える
- 上記のジレンマが引き起こす組織に対する深刻なダメージを考える
- 上記のジレンマをシンプルに解消するクリティカルチェーン・プロジェクトマネジメント（CCPM)を学ぶ
- マルチタスクの悪影響、プロジェクトの投入管理、タスクの仕掛数管理、優先順位、プロジェクトと非プロジェクト、キーリソースマネジメントについて、演習で学びを深める
- 自社の具体例でプロジェクトの状況と改善の可能性を考える
- 学んだことを活かして、会社に成果をもたらすための実践課題
- 次回の予習と準備

第６回　2日間

相手の協力を勝ち取る：「いかにして真のウィン・ウィンの関係を構築するか？」

- 相手との協力を得る時におきる根本的なジレンマを考える
- 上記のジレンマが引き起こす組織に対する深刻なダメージを考える
- 上記のジレンマをシンプルに解消する、断り切れない提案 (URO)を学ぶ
- 相手の協力を得るために、必要かつ十分条件を満たすための「変化の４象限」を考える
- 相手の抵抗に対して、あらかじめ万全の準備を整えるための「抵抗の６階層」を学ぶ
- 顧客、協力業者、社内、経営幹部など、実際に説得したい相手に対して、提案を作成し、学びを深める
- ロールプレーで提案の質を高め、相手を真の協力者にする
- 学んだことを活かして、会社に成果をもたらすための実践課題
- ６回の成果報告とまとめ
- 卒業式
  基準に達した方々には、ゴールドラットスクール国際資格
  Goldratt Master of TOC Holistic Management を授与します

【2024年 開講スケジュール】

第1回	04/19（金）～ 04/21（日）	第4回	07/20（土）～ 07/21（日）
第2回	05/25（土）～ 05/26（日）	第5回	08/31（土）～ 09/01（日）
第3回	06/22（土）～ 06/23（日）	第6回	09/28（土）～ 09/29（日）

goldratt SCHOOL

【お問い合わせ】gs-japan@goldrattgroup.com